

表彰

2026 年 7 月

一般財団法人丸文財団 丸文財団設立 30 周年記念特別賞(堀越佳治賞) 候補者推薦要領

1. 賞の趣旨

一般財団法人丸文財団は、設立 30 周年を記念し、「丸文財団設立 30 周年記念特別賞(堀越佳治賞)」を設けます。

本賞は、長年にわたり本財団の表彰事業に多大なご尽力をいただくとともに、NTT および早稲田大学において電子デバイス・エレクトロニクス分野の発展に顕著な功績を残され、また、後進の育成や女性研究者の活躍推進にも深く貢献された故・堀越佳治先生を顕彰するものです。

設立 30 周年という節目にあたり、エレクトロニクス分野において優れた研究開発成果を挙げた女性研究者・女性技術者を、産学官の枠を超えて表彰し、その功績を広く社会に発信するとともに、今後のさらなる活躍を奨励することを目的とします。

なお、本賞は丸文財団設立 30 周年を記念して実施する特別表彰として位置付けるものです。

2. 対象技術分野

原則として以下のエレクトロニクス関連分野を表彰対象とします。

- ① 集積エレクトロニクス及び情報システム応用
- ② 光エレクトロニクス
- ③ 先端材料・デバイス及びシステム
- ④ エネルギー・環境エレクトロニクス
- ⑤ バイオ・医用エレクトロニクス

3. 応募資格

以下の条件を満たす個人

- ① 女性研究者または女性技術者
- ② 大学、公的研究機関、企業などに所属する者
- ③ 年齢不問(現役で研究開発活動に従事していること)
- ④ 日本国内で研究開発活動を行っている者

4. 表彰対象

原則として、以下のいずれかに該当する優れた成果を挙げていること

- ① 学術的に優れた研究成果
- ② 技術的ブレークスルー
- ③ 社会実装・産業応用に貢献する成果
- ④ 将来のエレクトロニクス分野の発展に大きく寄与すると期待される成果

5. 評価の観点

- ① 独創性
- ② 学術的価値
- ③ 技術的価値
- ④ 社会的・産業的インパクト
- ⑤ 将来性
- ⑥ 表彰対象分野への貢献度

6. 表彰内容

堀越佳治賞(丸文財団設立 30 周年記念特別賞)…… 賞状、賞金(500 万円) : 1件程度

7. 推薦手続

(1) 推薦者:原則として、以下のような候補者の属する機関の長、またはこれに準ずる方

- ① 大学においては、学科長、学部長または研究所長など(直接の指導教官でも可)
- ② 公的研究機関等においては、研究機関の長または研究部長など
- ③ 民間企業等においては、所属する研究部門長など
- ④ 学識経験者など

(2) 推薦件数:

推薦者1名につき、推薦数は1件

(3) 推薦方法:

「30 周年特別表彰候補者推薦書」を出力・捺印し、CD-ROM、DVD などのメディアと共に事務局あてに提出(ハードコピーと電子ファイルの両方で提出。ただし、推薦書および論文、文献等のデータは Microsoft Word もしくは PDF に限ります。なお、Eメールでの受け付けは行っておりません。)

8. 推薦依頼期間

2026 年 7 月 1 日(水) : 受付開始

2026 年 10 月 23 日(金) : 締切(必着)

9. 選考方法

一般財団法人丸文財団が設置する選考委員会において選考し、理事会の承認を経て決定します。

選考委員長 : 天野 浩(名古屋大学未来材料・システム研究所未来エレクトロニクス集積研究センター長・特別教授)

副委員長 : 内田 建(東京大学大学院工学系研究科教授)

副委員長 : 森 勇介(大阪大学大学院工学研究科教授)

選考委員 : 小野 輝男(京都大学化学研究所教授)

選考委員 : 金光 義彦(京都大学化学研究所特任教授)

選考委員 : 田中 雅明(東京大学大学院工学系研究科教授)

選考委員 : 馬場 俊彦(横浜国立大学大学院工学研究院教授)

選考委員 : 平川 一彦(東京大学名誉教授)

10. 結果の通知及び贈呈式

- ① 結果の通知 : 2027 年 1 月末まで(推薦者あて)
- ② 贈 呈 式 : 2027 年 3 月 (賞状、賞金の贈呈)

11. 研 究 報 告

受賞者には、贈呈式で研究業績の発表をしていただきます。

12. 推薦書などの送付先および連絡先

東京都中央区日本橋大伝馬町 8 番 1 号 丸文ダイヤビル 8 階 (〒103-0011)

一般財団法人丸文財団

専務理事・事務局長 村越 義修

電 話 : 03-3661-1881

F A X : 03-3808-2959

URL : <https://www.marubun-zaidan.jp/>

表 彰

30 周年特別表彰候補者推薦書

年 月 日

一般財団法人丸文財団 御中

推 薦 者

役 職・氏 名 _____ ・ _____ 印

候補者との関係 _____

所 属 機 関 名 _____

所 在 地 〒 _____ ・ _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

下記のとおり 30 周年特別表彰の候補者を推薦します。

ふ り が な _____ ローマ字

氏 名 _____ (_____)

生 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 国籍 _____

所 属 機 関・学 校 名 _____ 職 名・身 分 _____

所 属 機 関 所 在 地 〒 _____ ・ _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

自 宅 住 所 〒 _____ ・ _____

(国内の現住所)

TEL _____ FAX _____

1 略歴 (学歴・職歴・学位取得時期を付記してください。)

2 対象技術分野 (チェックしてください(複数選択可))

- 集積エレクトロニクス及び情報システム応用 光エレクトロニクス 先端材料・デバイス及びシステム
エネルギー・環境エレクトロニクス バイオ・医用エレクトロニクス

3 研究題目

4 研究業績の概要及び推薦理由 (1 ページ以内で記載してください。共同研究者および候補者本人の果たした役割等についても記述してください。)

5 業績に関する主要文献及び過去の受賞歴 (主要文献については 10 件以内。各文献に 1 から連番を付して、著者名、表題、掲載誌、巻のページ(年)等を記し、候補者本人と共同研究者の果たした役割について簡単にご説明ください。また、業績の主体となる文献 3 件については、候補者本人の貢献度合をパーセンテージで記し、別刷を添付してください。なお、受賞歴があれば最後に付記してください。以上を 1 ページ以内で記載してください。)

6 業績の詳細(1) (5 項にて記述した文献の内、業績の主体となる主要文献 3 件を中心にそれらを該当番号により引用しながら 2 ページ以内で研究の背景と主要業績の特色・意義・共同研究者および候補者本人の果たした役割等について記述してください。)

6 業績の詳細(2)